





日本のアキレス腱

— 令和日本を待ち受ける4つの危機 —

期日 / 場所	講座タイトル	講師
5月30日(土) 12:30-14:30 市民交流センター 第2・3会議室	第1回 ■ 中国情勢と日米中関係 -東アジアのリスクをどうみるか-	防衛大学校長 國分 良成氏 
6月6日(土) 12:30-14:30 同上	第2回 ■ 変貌する格差社会 -増大する若者の生活不安定化のリスク-	国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 室長 西村 幸満氏 
6月13日(土) 12:30-14:30 同上	第3回 ■ 医療・介護・年金 -日本の社会保障を救うのはあなただ!-	朝日新聞 編集委員 浜田 陽太郎氏 
6月20日(土) 12:30-14:30 同上	第4回 ■ 地球温暖化・異常気象 -気候の危機と私たちの未来-	国立環境研究所 地球環境研究センター 副センター長 江守 正多氏 

申し込み方法・問い合わせ先

受付期間 : ~5月15日(水) 定員 : 60人 (定員を超えた場合は抽選)

申込方法 : ①講座名:「日本のアキレス腱」 (選択希望講座あれば第1回-4回を備考欄に)

②〒・住所 ③氏名 ④電話番号/FAX をご記入の上、はがき・FAX・メール・ホームページ
及び来館頂き、ずし楽習塾ポストへ所定申込用紙にご記入の上投入してください。

資料代 : ¥500 (4講座分) ※応募多数時(定員60名)は抽選

申込み先 : 〒249-0006 逗子市逗子4-2-11 市民交流センター気付

NPO法人ずし楽習塾推進の会 Eメール z-gakushujuku@bz04.plala.or.jp

ホームページ URL <http://zushigakushu.jp/>

問合せ先 : TEL/FAX 046-871-7007 ※ 電話での受け付けいたしません。



「日本のアキレス腱」 —令和の日本を待ち受ける1つの危機—

各講座要旨ご案内

期 日	講座タイトル&要旨	講 師
5月30日 (土)	第1回 中国情勢と日米中関係 —東アジアのリスクをどうみるか—	防衛大学校長 國分 良成氏
	中国の政治・経済の現状を分析し、同時に米中・日中関係の現状と方向性を探ります。 また、香港・台湾問題についても言及します	
6月6日 (土)	第2回 変貌する格差社会 —増大する若者の生活不安定化のリスク—	国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 室長 西村 幸満氏
	2000年代までの経済的な不平等の拡大は、高齢者の経済的格差が主な理由であった。すなわち人口の高齢化によるところが大きかった。同時に、それまで経済的格差が小さかった若者の間の格差が明らかになった。2017年に実施した調査をもとに、就職氷河期世代（36-45歳）以降の若者（20-35歳）の実態を提示し、将来のリスクについて解説する。	
6月13日 (土)	第3回 医療・介護・年金 —日本の社会保障を救うのはあなただ!—	朝日新聞 編集委員 浜田 陽太郎氏
	少子高齢化が進み、人口構造が逆ピラミッド型になるなか、社会保障への不安が広がります。「保険証1枚で病院に行ける」という「当たり前」を失った時、いったいどんな社会を生きることになるのでしょうか。でも、心配しているだけ、手をこまねいているだけでは、前に進めません。孫子の代へまともな社会を引き継ぐため、私たち一人ひとりは何ができるのかを一緒に考えましょう。	
6月20日 (土)	第4回 地球温暖化・異常気象 —気候の危機と私たちの未来—	国立環境研究所 地球環境研究センター 副センター長 江守 正多氏
	昨夏の豪雨や熱波などの異常気象は記憶に新しいことと思います。世界の平均気温は産業革命以来1℃上昇し、様々な影響が現れ始めています。世界では2015年に採択された「パリ協定」これを2℃より十分低く止めようという決断がなされました。そのためには、エネルギー消費を削減し、世界中で大きく変わる必要があります。このことは私たちにとってどんな意味を持つのか、一緒に考えてみましょう。	